

特定非営利活動法人
ヴァーチャーズ・プロジェクト・ジャパン
令和6年度 総会

令和6年4月21日(日) 10:00~12:30
Zoomによるネットワーク開催

日 程:

09:30 参加受付開始

10:00~12:30 令和6年度総会

開 会
理事長挨拶
議長選出
議事録署名人選出

議 題

第一号議案	令和5年度活動報告について	(資料No 2~5)
第二号議案	令和5年度会計決算報告について	(資料No 6~8)
第三号議案	令和6年度活動計画について	(資料No 9~12)
第四号議案	令和6年度会計予算案について	(資料No 13)
第五号議案	役員を選任について	(資料No 14)

報告事項

12:30 閉 会

13:30~15:00 TVPJ 交流会 (東京 渋谷区内会議室にて)

(第一号議案)

令和5年度 事業報告書 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人 ヴァーチャーズ・プロジェクト・ジャパン

1 事業実施の方針

1) 事業内容

本会の事業は特定非営利活動に係る事業のみを対象とし、令和5年度は次に挙げる基本活動を主体として計画した。

* 基本活動（会員の参加を前提とする活動）

- | | |
|---------------------------|---------|
| ①一般市民を対象としたVPについての啓発・教育活動 | (第1号事業) |
| ②ファシリテーター養成ワークショップ | (第2号事業) |
| ③ファシリテーターのトレーニング研修 | (第2号事業) |
| ④「52の美德 教育プログラム」の研究・実践 | (第2号事業) |
| ⑤会員の経験・活動に基づく知見の体系化と発信 | (第3号事業) |

2) 実施体制の整備

- ①会員の拡充
- ②定款や施行細則などの整備
- ③運営組織の整備と会員の役割の明確化

3) 令和5年度の実施方針

次の3つを柱に活動の基盤をさらに強化する。

- ①ヴァーチャーズ・プロジェクトについての啓発・教育活動
- ②ファシリテーターの能力向上
- ③会員の交流と連携の強化

2 事業の成果

- ・第1号事業のVP体験会は、当初予定していたZoomによる第1回目(9月)と第2回目(12月)の開催は、参加申し込みがなかったために、日延べをするなど対応したが開催しなかった。第3回目を3月10日(日)に開催した。「自信を持って毎日を過ごす」をテーマに、参加者のシェアする体験から自信について考え、自信を発揮するためのキーワードやアイデアを探った。

体験会の開催にあたっては、初めての参加者が安心して話しながらVPに触れていただけるようなテーマの設定や内容、進め方を理事会で検討してきた。今後も同様にして検討・準備したいと考えるが、ここ数年、参加者が少ない数にとどまっていることを考えると、ここ数年の新型コロナ対応でのZoom活用と並行して、以前のような会場に集まっての開催(体験会あるいは講演会といった形式での)を始める必要もあるのではと感じている。

- ・第2号事業のスキルアップ&メンタリングを9月2日(土)と1月27日(土)にZoomで開催した。
9月2日は、Vol.1で『境界線』～『自分づくり』をテーマとした。
1月27日は、Vol.3で『聴く姿勢』と、会話の丁寧な積み重ねを行う『リフレクティング・トーク』をテーマとした。

年間で、Vol.1～Vol.3 いずれも 2 回ずつを予定したが、参加者の都合がつかず上記の開催数となった。

- ・第 2 号事業のファシリテーター養成ワークショップは、受講希望者の参加都合等の関係で開催しなかった。
- ・第 2 号事業のリトリートは、ファシリテーターや参加者及び開催場所の都合の関係で日程調整が難しく、開催しなかった。
- ・第 3 号事業として、本 NPO の活動をホームページで広報し、メルマガや Facebook では会員に向け情報発信を行った。
ホームページでは新たな試みとして、元気アップミーティングの発表動画をアーカイブし、会員限定での公開を試みた。メルマガでは、直近のイベントの周知に努め、当初予定から日程変更が生じた場合も、こちらでアナウンスしている。市川理事長の巻頭言に始まり、理事と監事メンバーによるエピソードも継続中。Facebook は主に HP の更新履歴をシェアしている。
- ・第 3 号事業として、ニュースレター（美徳新聞）を発行した。
今年度は 6 名体制で作業を進め、紙面作成を外部の方に依頼するようになって丸 1 年が過ぎた。ご寄稿者・編集に携わるメンバーそれぞれの心が紙面にも反映すると考え、それぞれが喜びと主体性をもって動けるよう流れを整理し、改善も重ねながら進めてきた。寄稿の依頼や受取りのタイミングでのイレギュラーはその都度相談し、知恵を出し合いながら紙面に編集部全体でより連携を深めながら編集にあたっている。
- ・第 3 号事業の元気アップミーティングを 10 月 22 日（日）に Zoom で開催した。
10 名が参加し、VP 実践の発表を視聴することを通して、学びを深め合うことができた。今年は、前半に 2 名の発表があり、後半は、そこに集う 10 名全員でテーマについて話す時間を設けた。参加者からは、「VP は、今の自分にとってどのような存在かを改めて考える機会となった」、「貴重な話を聞け、また、和やかな会で、参加できて良かったと改めて思った」等の感想が寄せられた。
また、本ミーティングの様子を、TVPJ 会員に向け期間限定でアーカイブ配信することもできた。
- ・第 3 号事業の VP 交流会を、総会開催日の午後および偶数月の平日夜に、計 6 回、Zoom で開催した。TVPJ 会員相互の交流を目的に開催したもので、参加者による VP の観点からの体験のシェアでいずれも興味深く楽しいひと時となった。
- ・その他 実践事例集作成について
TVPJ にとって 2 冊目の刊行物となる『仮称 実践事例・体験集』は、当初、今年度内の完成を予定していたが、構成と掲載内容について執筆者と念入りな確認・打ち合わせを進めているため、完成を次年度に持ち越すこととした。
- ・その他 オリジナル・グッズ
VP 広報のためのオリジナル・グッズは、普及セット（TVPJ リーフレットと 52 の美徳一覧表；無料配布）と涵養セット（VP しおりと美徳のダイヤモンド承認カード；有料販売）を用意しており、令和 5 年度には普及セット 300 セットの申し込みがあった。

3 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲および人数	備考
第1号事業	VP体験会 1 10:00~12:30	9/10(日)	ネットワーク 開催 (Zoom)	6人	一般市民 および 会員	実施 せず
第1号事業	VP体験会 2 9:30~12:00	12/3(日)	ネットワーク 開催 (Zoom)	6人	一般市民 および 会員	実施 せず
第1号事業	VP体験会 3 9:30~12:00	3/10(日)	ネットワーク 開催 (Zoom)	6人	一般市民 および 会員 7名	
第2号事業	スキルアップ& メンタリング Vol. 1 9:30~15:30	9/2(土)	ネットワーク 開催 (Zoom)	2人	ファシリ テーター 会員 5名	
第2号事業	スキルアップ& メンタリング Vol.3 9:30~15:30	1/27(土)	ネットワーク 開催 (Zoom)	2人	ファシリ テーター 会員 5名	
第2号事業	ファシリテーター 養成ワークショップ 9:30~ ~17:00	7/15(土) ~7/17(月)	川崎生涯 研修センター	2人	一般市民 および会員	実施 せず
第2号事業	リトリート	—	集合形式	2人	会員	実施 せず
第3号事業	ホームページによる 活動の公表 (メルマ ガ, X, FB を含む)	通年	—	6人	一般市民 および会員	
第3号事業	ニューズレター 発行	5月 9月 1月	—	6人	一般市民 および会員	
第3号事業	元気アップ ミーティング 13:00~16:30	10/22(日)	ネットワーク 開催 (Zoom)	6人	会員 10名	
第3号事業	VP 交流会 4月は1.5時間 6月以降は1時間	4/23(日) 6/24(土) 8/26(土) 10/13(金) 12/16(土) 2/21(水)	ネットワーク 開催 (Zoom)	6人	会員 40名	
その他	実践事例集作成	通年	—	7人	一般市民 および会員	

(2) その他の事業 なし

監査の結果、上記のとおりに執行されていることを確認しました。

令和6年3月26日

特定非営利活動法人
ヴァーチャーズ・プロジェクト・ジャパン

監 事 長 塚 孝 之  印

監 事 田 村 陽 子  印

(第二号議案)

令和5年度 特定非営利活動に係る事業 会計収支報告書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人ヴァーチャーズ・プロジェクト・ジャパン

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	比較 (△減)	摘 要
会費, 入会金	465,000	379,000	△86,000	@5,000×71 (人) @20,000×1 (団体) @2,000×2 (人)
事業収入 第1号事業	9,000	2,000	△7,000	VP 体験会
第2号事業	510,000	24,000	△486,000	スキルアップ&メンタリング
第3号事業	0	0	0	
雑収入	20,000	4	△19,996	預金利息 4円
令和4年度繰越金	478,808	478,808	0	
合 計	1,482,808	883,812	△598,996	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	比較 (△減)	摘 要
1 事業費	638,500	149,826	△488,674	
第1号事業	4,500	0	△4,500	VP 体験会
第2号事業	484,000	16,000	△468,000	スキルアップ&メンタリング
第3号事業	150,000	133,826	△16,174	ホームページ, ニュースレター
2 管理費	655,000	284,664	△370,336	
消耗品費	30,000	5,550	△24,450	紙, インク等
印刷製本費	250,000	22,950	△227,050	印刷代, コピー代
通信運搬費	40,000	27,980	△12,020	切手, レターパック等
役務費	150,000	129,000	△21,000	役員活動補助
交通費	150,000	83,304	△66,696	総会参加旅費交通費
賃借料	30,000	14,300	△15,700	会議室借用費
手数料	5,000	1,580	△3,420	銀行振り込み手数料
3 予備費	50,000	0	△50,000	
計	1,343,500	434,490	△909,010	
次年度繰越金	139,308	449,322	310,014	
合 計	1,482,808	883,812	△598,996	


監査の結果、報告書のとおり適正に執行されていることを確認しました。

令和6年3月26日


特定非営利活動法人

ヴァーチャーズ・プロジェクト・ジャパン

監 事

長塚孝之 

監 事

田村陽子 

貸 借 対 照 表

(特定非営利活動に係る事業会計)

令和6年3月31日現在

特定非営利活動法人の名称		特定非営利活動法人 ヴァーチャーズ・プロジェクト・ジャパン(TVPJ)		
科 目		金 額		
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	現金手許有高	225		
普通預金	みずほ銀行厚木支店	449,097		
	流動資産合計		449,322	
2 固定資産				
	有形固定資産	0		
	固定資産合計		0	
	資産合計			449,322
II 負債の部				
1 流動負債				
	令和6年度会費預り金	0		
	短期借入金	0		
	流動負債合計		0	
2 固定負債				
	長期借入金	0		
	固定負債合計		0	
	負債合計			0
III 正味財産の部				
	前期繰越正味財産		478,808	
	当期正味財産増減額		△29,486	
	正味財産合計			449,322
	負債及び正味財産合計			449,322

財 産 目 録

(特定非営利活動に係る事業会計)

令和 6 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人の名称		特定非営利活動法人 ヴァーチャーズ・プロジェクト・ジャパン (TVPJ)		
科 目		金 額		
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	現金手許有高	225		
普通預金	みずほ銀行厚木支店	449,097		
	流動資産合計		449,322	
2 固定資産				
	有形固定資産	0		
	固定資産合計		0	
	資産合計			449,322
II 負債の部				
1 流動負債				
	令和 6 年度会費預り金	0		
	短期借入金	0		
	流動負債合計		0	
2 固定負債				
	長期借入金	0		
	固定負債合計		0	
	負債合計			0
	正味財産			449,322

(第三号議案)

令和6年度 事業計画書(案)
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

特定非営利活動法人 ヴァーチャーズ・プロジェクト・ジャパン

1 事業実施の方針

1) 事業内容

本会の事業は特定非営利活動に係る事業のみを対象とし、令和6年度は次に挙げる基本活動を主体として計画した。

* 基本活動(会員の参加を前提とする活動)

- ① 一般市民を対象としたVPについての啓発・教育活動 (第1号事業)
- ② ファシリテーター養成ワークショップ (第2号事業)
- ③ ファシリテーターのトレーニング研修 (第2号事業)
- ④ 「52の美德 教育プログラム」の研究・実践 (第2号事業)
- ⑤ 会員の経験・活動に基づく知見の体系化と発信 (第3号事業)

2) 実施体制の整備

- ① 会員の拡充
- ② 定款や施行細則などの整備
- ③ 運営組織の整備と会員の役割の明確化

3) 令和6年度の実施方針

次の3つを柱に活動の基盤をさらに強化する。

- ① ヴァーチャーズ・プロジェクトについての啓発・教育活動
- ② ファシリテーターの能力向上
- ③ 会員の交流と連携の強化

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	備考
第1号事業	VP体験会1~3 いずれも、 9:30~12:00 (第2回の開催時間は 別途計画)	9月 12月 3月	第1回と第3回はネットワーク 開催(Zoom) 第2回は 都内会議室で	6人	一般市民 および会員	
第2号事業	スキルアップ&メンタリング いずれも、9:30~15:30 Vol.1: 6/22(土), 8/18(日) 8/24(土/対面) Vol.2: 9/14(土), 10/20(日) 11/02(土/対面) Vol.3: 11/23(土), 12/08(日) 1/19(日/対面)		ネットワーク 開催(Zoom) および 都内会議室で 集合(対面) 開催	2人	ファシリテーター 会員	

定款の事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	備考
第2号事業	ファシリテーター養成ワークショップ	7/20(土) 10:00~ 7/22(月) ~17:00	川崎生涯 研修センター	2人	一般市民 および会員	集合 形式 2泊 3日
第3号事業	ホームページによる活動の公表 (メルマガ・FBを含む)	通年	—	6人	一般市民 および会員	
第3号事業	ニュースレター発行	5月 9月 1月	—	6人	一般市民 および会員	会員に 郵送
第3号事業	元気アップ ミーティング 13:00~	9/29(日) または 10/27(日)	都内会議室 及び Zoom	6人	会員	集合 リモート 配信
第3号事業	TVPJ 交流会 20:00~21:00 (総会後は、13:30~)	偶数月の うち1日	ネットワーク 開催 (Zoom)	6人	会員	
その他	実践事例集作成	通年	—	6人	一般市民 および会員	

(2) その他の事業 なし

3 事業の概要

第1号事業：ヴァーチャーズ・プロジェクトについての啓発・教育と研修の開催

VP 体験会

一般の方々に、体験を通してヴァーチャーズ・プロジェクトを知ってもらうことにより、学習希望者を増やし、TVPJ への入会者増とともに VP が世の中へさらに広がっていくことを目的として開催する。初めて VP に触れる方が参加しやすいテーマを設け、TVPJ 理事メンバーが交代で進行を担当する。

第2号事業：「52の美德 教育プログラム」の研究と実践

スキルアップ&メンタリング

Vol.1 スピリットに焦点を合わせることにより、『ファシリテーターとしての自分づくり』を行う。その基礎となる『境界線 (boundary)』を中心に学びを共有する。

- ①ファシリテーターの重要な資質 ②承認の在り方を考える
- ③境界線を理解する。境界線を意識する。

Vol.2 スピリットに基づいて自分の内面と向き合い、気づきを勇気をもって受け入れ、癒しと統合を経てより寛容で寛大な資質を育む。同時に、自分自身をコントロールする力を高め、本質的なスキルアップを目指す。

- ①ファシリテーターの重要な資質 ②スピリットとは
- ③『スピリットを尊重する』の意味 ④価値の内省ワーク

Vol.3 対話の場で大切な『聴く姿勢』と会話の丁寧な積み重ねを行う『リフレクティング・トーク』や聴くことの基本技術を実践的に体験する。

- ①対話のためのウォームアップ ②リフレクティング ③『聴く』基本技術

ファシリテーター養成ワークショップ

3日間の宿泊型研修を通して、ヴァーチャーズ・プロジェクトの5つの戦略について理解を深め、「内なる美德を呼び起こすワークショップ」を開催できるファシリテーターを育成する。また、すでにファシリテーターの資格を有する者たちの研修の場としても活用される。

第3号事業：会員の経験・活動に基く知見の体系化と発信

ホームページ（メルマガ配信操作・Facebook・ページ運営補助を含む。）

VP活動の見える化と全国で同時に情報共有できることを念頭に、TVPJの行う事業やVPプログラムが生み出す成果について、年間を通し広く情報発信する。

- ・ホームページ 定期更新によってさらなる認知と入会促進につなげる。
- ・メールマガジン TVPJ会員がそれぞれの学びや経験を共有する場づくり（情報共有・周知）。
- ・Facebook 全国のTVPJ会員がつながるコミュニティとしての媒体（コミュニティを活性化）。

ニュースレター

- ・VP活動全般についての情報提供
- ・TVPJ活動についての会員への広報と情報共有（事業や活動の方向性周知、各事業の案内と報告）
- ・会員の取り組み紹介
- ・TVPJ活動についての必要事項の周知（事務連絡を含む）
- ・全国のファシリテーターの名前と活動を紹介することにより、会員が縦横につながるきっかけとチャンスをつくり、勇気を育む。

TVPJ事務局に「美德新聞編集部」を設け、年3回（5月・9月・1月）発行し、会員に郵送する。Webにも公開する。

元気アップミーティング

全国各地から会員が集まり、発表者の活動状況を共有したり、参加者間で日頃の取り組みについて情報交換したりすることを通して、VPについての学びを深める。これにより、今後の会員各自のVPへの取り組みの活性化を図る。

発表者においては、発表を通して、自分の日頃の実践について整理し振り返ることにより、活動の深化・充実を図る。（活動状況の発表、発表内容に対する質疑応答、参加者間の情報交換）

TVPJ交流会

総会開催日の午後及び偶数月の夜に会員の交流する場をZoomで設ける。これにより、活動の紹介やアイデア・情報交換を行うことと合わせ会員の親睦を図る。

その他

実践事例集作成

VPに興味を持った方がVPをどのように生活の中や職場などで実践していくかを、より具体的にイメージする助けとなるよう、各地のTVPJ会員によるVP実践事例を事例集として冊子にまとめる。実践事例集作成は、令和5年度から引き続いての事業であり、校正と掲載内容について執筆者と念入りの確認・打ち合わせをしつつ今年度に完成する。

令和6年度 TVPJ 事業 年間配置 (案)

特定非営利活動法人 ヴァーチャーズ・プロジェクト・ジャパン

月	日時・場所	事業名	備考
4月	4/21(日) 10:00~12:30	令和6年度総会	Zoom・集合
	4/21(日) 13:30~15:00 都内会議室	TVPJ 交流会 1	集合
5月		ニュースレター (30号) 発行	会員に郵送
6月	上~中旬 20:00~21:00	TVPJ 交流会 2	Zoom
	6/22(土) 9:30~15:30	スキルアップ&メンタリング Vol.1-1	Zoom
7月	7/20(土)10:00~7/22(月)17:00 川崎生涯研修センター	ファシリテーター養成 ワークショップ	集合 2泊3日
8月	上~中旬 20:00~21:00	TVPJ 交流会 3	Zoom
	8/18(日) 9:30~15:30	スキルアップ&メンタリング Vol.1-2	Zoom
	8/24(土) 9:30~15:30 都内会議室	スキルアップ&メンタリング Vol.1-3	集合
9月	上~下旬 9:30~12:00	VP 体験会 1	Zoom
	9/14(土) 9:30~15:30	スキルアップ&メンタリング Vol.2-1	Zoom
		ニュースレター (31号) 発行	会員に郵送
	9/29(日)または 10/27(日) 13:00~ 都内会議室	元気アップミーティング	集合 リモート配信
10月	上~中旬 20:00~21:00	TVPJ 交流会 4	Zoom
	10/20(日) 9:30~15:30	スキルアップ&メンタリング Vol.2-2	Zoom
11月	11/02(土) 9:30~15:30 都内会議室	スキルアップ&メンタリング Vol.2-3	集合
	11/23(土) 9:30~15:30	スキルアップ&メンタリング Vol.3-1	Zoom
12月	上~中旬 都内会議室	VP 体験会 2	集合
	12/08(日) 9:30~15:30	スキルアップ&メンタリング Vol.3-2	Zoom
	上~中旬 20:00~21:00	TVPJ 交流会 5	Zoom
1月	1/19(日) 9:30~15:30 都内会議室	スキルアップ&メンタリング Vol.3-3	集合
		ニュースレター (32号) 発行	会員に郵送
2月	上~中旬 20:00~21:00	TVPJ 交流会 6	Zoom
3月	上~中旬 09:30~12:00	VP 体験会 3	Zoom
通年	ホームページによる活動の公表, Facebook やメールマガジンによる情報共有 実践事例集作成		

*事業名は、 黒字：第1号事業 他 青字：第2号事業 橙字：第3号事業

以上

(第四号議案)

令和6年度 特定非営利活動に係る事業 会計収支予算書 (案)
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

特定非営利活動法人ヴァーチャーズ・プロジェクト・ジャパン

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予算額	摘 要
会費, 入会金	426,000	@5,000×80 (人), @20,000×1 (団体) @2,000×3
事業収入 第1号事業	20,000	VP 体験会 @1,000×20
第2号事業	615,000	F 養成ワーク 265,000 スキルアップ 350,000
第3号事業	28,000	元気アップミーティング
雑収入	20,000	利息, VP しおりセット, 寄付 他
令和5年度繰越金	449,322	
合 計	1,558,322	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	予算額	摘 要
1 事業費	675,000	
第1号事業	11,000	VP 体験会
第2号事業	491,000	F 養成ワーク, スキルアップ&メンタリング
第3号事業	173,000	ホームページ, ニュースレター, 元気アップM
2 管理費	675,000	
消耗品費	30,000	封筒, コピー用紙, インク等
印刷製本費	250,000	印刷, コピー等
通信運搬費	40,000	切手, レターパック等
役員費	170,000	役員活動補助
交通費	150,000	総会等旅費交通費
賃借料	30,000	会議室借用費
手数料	5,000	銀行等振り込み手数料
3 予備費	50,000	
計	1,400,000	
次年度繰越金	158,322	
合 計	1,558,322	

以 上

役員を選任について

(案)

令和6年度	令和5年度
理事(理事長) 市川美紀子	理事(理事長) 市川美紀子
理事(副理事長) 柳原達宏	理事(副理事長) 柳原達宏
理事 風瀬由季	理事 風瀬由季
理事 安河内佳乃	理事 安河内佳乃
理事 門間 伸	理事 門間 伸
理事 水野順一	理事 水野順一
<u>理事 飯島和佳子(新規)</u>	
監事 長塚孝之	監事 長塚孝之
監事 田村陽子	監事 田村陽子
顧問 OHUCHI JANET MASON NORDYKE	顧問 OHUCHI JANET MASON NORDYKE

1. 飯島和佳子会員を理事に推薦する。

TVPJ定款 第13条の1 この法人に次の役員を置く。
(1) 理事 6人以上10人以内
(2) 監事 1人以上2人以内

TVPJ定款 第14条の1 理事及び監事は、総会において会員の中から選任する。

2. 今年度より理事に選任される場合の任期は1年とする。

TVPJ定款 第16条の3 補欠のため、又は増員によって就任した役員の任期は、それぞれの前任者又は現任者の任期の残存期間とする。

以上